64年度完成に向け
恵まれた生活環境の宅造がスタート
――横越中央土地区画整理組合設立される――

今年三月、新たに市街化区域に編入した地区の地権者によって準備委員会が結成され、準備が進められていました横越中央土地区画整理組合の総会が、十月十二日横越村農協会館で開かれ、地権者八十六名のうち七十七名（うち委任三十一）が出席し、理事長に武藤繁男氏が選ばれ事業計画や六十一年度予算等が決定されました。

この組合設立によりいよいよ土地区画整理事業は、六十四年度の完成に向けた造成工事が、急ピッチに進められることになりました。

横越中央土地区画整理事業は、新たに市街化区域に編入された役場庁舎周辺十二・八㌶のうち、庁舎敷地と保育園敷地を除いた十一・一㌶を土地区画整理組合で宅地造成するものです。

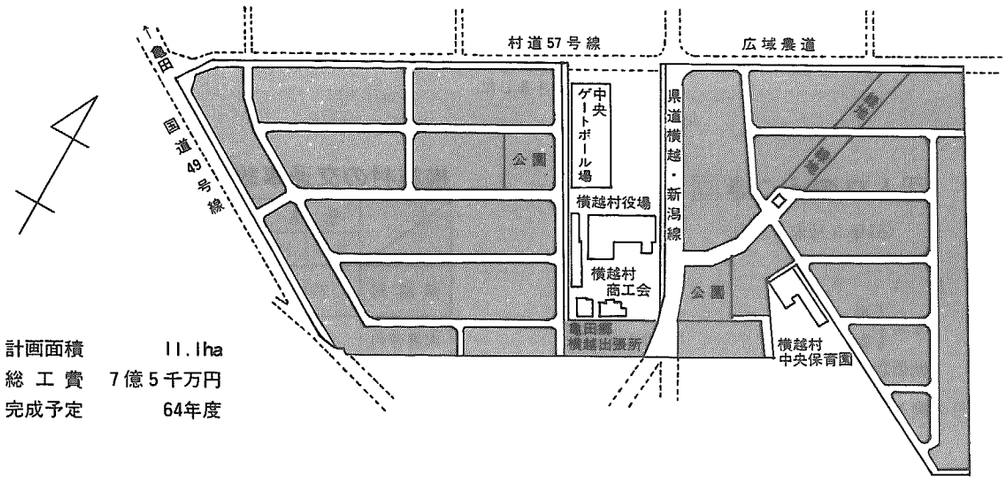
この造成計画のなかでは、道路網は幅員八・十二㍍の道路を区画街路とし、国道四十九号、村道五十七号、県道横越・新潟線を幹線道路としてそれぞれ歩道を設け、利用者の安全を図るように計画されているほか、公園二ケ所、緑地二ケ所、上水道やガス供給施設外下水道をも整備し将来人口九百人を目標にする計画で、事業期間四ケ年、総事業費七億五千万円規模となっています。

この一大事業が完成すれば近隣町村には類のない、優良な居住環境の整備された住宅地に生まれ変わるものと期待されています。

横越中央土地区画整理組合設立総会

宅地造成工事はじまる

横越中央土地区画整理事業計画平面図



計画面積　11.1ha
総工費　7億5千万円
完成予定　64年度

農業祭ごあんない

とき　十一月二十二日・二十三日　午前九時～午後三時

ところ　農村環境改善センター

《催しもの》
- ○農産物品評会
- ○農畜産物即売会
- ○余技展
- ○映写会
- ○特産物無料配布抽選会
- ○不用品交換市
- ○その他　もちつき大会　ポン菓子ほか

不用品交換市の出品物募集

農業祭の不用品交換市では、家庭内の不用品、贈り物で使われないままになっているものなどの出品を募集しています。

希望される方は、農協経済課へご連絡ください。

献血にご協力を

十一月二十二日(土)、改善センター（農業祭会場）で午前十時から午後三時まで、献血車ゆうあい号が来村します。

献血にご協力ください。

博物館への連絡道路
早急に整備を
観光対策委員会中間答申

地域の活性化、産業の振興、雇用の増大及び地域課題解決など、長期展望に立った観光対策の樹立のため、七月に発足した観光対策委員会（委員長佐久間正夫）は、村から諮問を受けた観光対策のうち急務を用する事項について、中間答申をまとめ十月八日、村長に答申書が手渡されました。

この答申書によると、観光施設の整備について、次の二点が挙げられています。

一、観光施設の整備については、博物館への連絡道路として村道五一号線（神社前から阿賀用水路まで）を早急に改良整備すべきである。

審議を重ねる観光対策委員会

二、関連道路については、阿賀用水路沿いの村道改良が必要であり、これが整備については、県道振替えによる県営工事として実現されるよう県当局へ要請運動を強力に進めるべきである。

中間答申書を受けとった村長は「この答申を踏まえ、早急に沢海の混雑緩和に全力をあげたい。」と述べるとともに、委員会のご労苦に感謝を表しました。

委員会では、今後も精力的に審議を重ね、長期展望に立った観光対策の答申をまとめたいとしています。

村づくり
紅葉

今年の天候は異常づくめで、大事な時期に寒かったり、天候が悪かったりして、気象を相手とする農家では大変に苦労した年であったが、この秋も例にもれず短かく一挙に気温が低下、樹木は冬の準備作業へと紅葉を深めているが、山ではこのところの急激な気温の低下により雪が降り、紅葉も赤と白のコントラストとなり一層の見映えをよくしたそうで、昨年より十九日も早く冬が訪れ始めているという。

最近は森林浴が健康に大変良い影響を与えるとして注目され、ハイキングや登山も盛んに行われており、私達の生活の中でも、春は花見、秋には紅葉と観遊する習しがあり、友人や家族で出かけており、近年は交通事情が良くなったことと温泉ブームも手伝って紅葉の観光旅行は大変な人気である。

紅葉はどうして出来るのだろうか。樹木の葉が緑から赤や黄に変化するのは、葉が熟して、最低気温が六～七度以下になってから二十五日位経ないと色が鮮かにならないと云われている。しかもその色を持続している日数は一週間位しか持続しないとみられているので、紅葉は短命であるが、今年のように紅葉の真最中や進行中に霜や雪に遭遇すると、どんどん葉が黒澄んでしまい、切角の鮮かな赤や黄色の紅葉が台無しになって残念な仕末となる。

この紅葉の色の出るのは温度だけでなく、湿度も大きく関係し、深山渓谷の紅葉がより色を鮮明にする理由の一つだそうだ。十和田湖や八幡平などがその良い例で、標高が高くなり温度が急激に低くなる上に、湖や渓谷と霧などによる水分が大量に補給されていることが必要なのではなかろうか。

日本の自然の景観は四季それぞれとも味わいのある風景を私達にみせてくれるので、どの時期が最も良いか決め難いが、秋の紅葉は緑・黄・赤が織りなす燃えるような美しさは一幅の絵であり、たとえようがない。

世界の三大紅葉地帯は、米国の五大湖地域とヨーロッパのライン川流域と日本だそうで、私は外国は行ったことは無いが、日本の紅葉の緑・赤・黄色と綾織る重厚な風景が好きで、できるだけ暇をみつけては近くの山へ出歩き、紅葉を楽しみたいと思っている。

（中川）

あなた知っていますか年金のこと
―国民年金移動相談所開設―

今年の四月から年金制度が大きく改正されたことは、みなさんご承知のとおりですが、新しい制度についてわからないことも多いと思いますので、社会保険事務所から相談員を招いて、年金相談所を開設します。

多数の方の相談をお待ちしております。

相談日　十一月十二日(水)　午前十時～正午
場所　横越村役場　一階会議室

―作業停電―

11月20(木)　午前八時三十分～十二時
横越中川根谷内　一部

旧小杉診療所建物の無償払い下げ

旧小杉診療所の建物を無償払い下げしますので、希望者は役場保健福祉課へ十一月十五日正午までに申し込んでください。

詳細は、役場保健福祉課にお尋ねください。

もう雨が降っても大丈夫
横越バス停待合所完成

横越バス停は、国道事務所及び横越農協のご協力をいただき、Aコープ横越店前にバス停車帯が設けられ、このほど周りの環境に合わせ、四面ガラス張りの明るい待合所が完成しましたので、ご利用ください。